蘭越町総務課渡辺・坂野・今野との面談記録

面談日：2023(R5)年11月24日

面談場所：蘭越町会議室

[野村]

どういう、どういう感覚で、僕が言ってるのは・・・

[渡辺]

(不明) は出たの？

[野村]

出てないよ。

[渡辺]

テナントの話は出たでしょう？

[野村]

テナントじゃなくて、一体、僕に対して、僕はクレーマーと思ってるんですか？これ僕は、ちょっと感じるそこなんです。僕をクレーマーと思ってるから、ぞんざいな対応しかしないんですよ。

そうじゃなくてね、本当に町のことを考えて、町の利益のためにやってるんであれば、そんな対応、出てこないよ。あなたは、渡辺さんは、僕に対して、どう感じてるんですか？僕がしていることは。

[渡辺]

いや今までの、過去の経緯をずっと振り返ってみて、クレーマーとは、そこまでは思ってないです。ただ、対応で、もうハナから威圧するような言い方にも聞こえるんです。若い(不明)にしてみたら、怖いですし。やっぱり萎縮しちゃうという職員もいますし、そして、電話の対応でも、やっぱり、みんな能力高いわけでもないです。みんなが、みんな言葉がうまく喋れる職員ばかりでもないから、野村さんのばーっていう正論にも答えられない職員、いっぱいいますし。そんな中で、やっぱり最初、そっからスタートして、やっぱり声が大きくなってくると、「やっ

ぱり普通じゃねえな」って、それは思いますよ。私は「普通じゃめえな」と思います。そういう、こういう対応してて、

[野村]

だから、さっき言ってる通り。僕は、この件については、半年も我慢して、待たされてね。半年も待たされて、どこに僕に落ち度があるんですか？

[渡辺]

落ち度・・・

[渡辺]

怒って当たり前じゃないんですか？半年も待たされて、何も対応しないで。

[坂野]

時間ですので、今日はいいですか。